

# 令和3年度事業報告

## 【主な事業概要】

令和3年3月の定例理事会及び令和3年6月の定時総会で承認された事業計画に基づき、各事業を実施しました。

## 《特記事項》

法人の設立目的の達成に向けて、コロナ禍に配慮しながら公益目的事業である法定検査事業については、引き続き検査依頼を受けて法定検査を実施したほか、浄化槽の普及啓発事業を行いました。

また、富山県との災害協定に基づき、災害時における緊急点検等が迅速かつ適切に行えるように協会の体制づくりを進めました。

富山県及び富山市から、浄化槽台帳管理システムデータ入力等に関する業務を受託し、連携を図りながら事業を実施しました。また、県が全浄連ソフト(Z-join)に基づく、浄化槽台帳システム導入を令和4年度から開始することに際して、県との委託契約に基づき、協会保有の浄化槽データの移行業務を実施しました。

主な事業概要は、次のとおり。

- (1) 当協会の主たる事業である法定検査については、下水道接続等による浄化槽設置基数が減少する中、浄化槽管理者に対して法定検査の必要性を周知し受検者の増加に努めました。結果、法定検査は、15,250基(101.5%)と目標基数を大きく上回りました。特に11条検査の受検率は、富山市の普及促進活動による検査依頼基数の大幅な増により前年度に比べ3.7ポイント増の39.5%となりました。
- (2) 首長さんとの直接対話が大事なことから、富山県知事及び各市町村長に対し現場の声を届け、浄化槽の法定検査や普及のための提案を行いました。市町村長要望は、10月に全15市町村で実施しました。また、富山県知事要望は、12月17日に実施しました。
- (3) 青年部会の「こども環境教室」や、新川支部及び中部支部等が合同開催を予定していた「環境講座」は、コロナ禍のため中止しました。
- (4) 10月1日の「浄化槽の日」に係る普及啓発活動として、引き続き、地元紙2社及び業界紙1社において、浄化槽の特集記事を掲載しました。
- (5) 指定採水員研修会は、コロナ禍のため会場開催はせず、資料配付での実施としました。
- (6) 8月1日の富山県総合防災訓練(滑川市、魚津市、上市町、舟橋村)に参加し、メイン会場の滑川市総合体育センターで、中部支部の協力の下に、会長や支部長ほか7名が訓練を実施しました。
- (7) 環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(省エネ型浄化槽システム導入推進事業)については、補助申請等の窓口業務を担当し、会員の支援をしました。

## 1 会員の状況

令和3年度末の正会員数は98社で、令和3年度中の退会は6社、入会は1社でした。

区分	令和3年3月末	入退会の内訳		令和4年3月末
		入会	退会	
正会員	103	1	6*	98
賛助会員	14	0	1	13
計	117	1	7	111

\* 退会：保守点検業者3社、製造施工業者1社、工事業者2社

## 2 主要事業の執行状況

### ■ 公益目的事業

#### (1) 浄化槽法に基づく法定検査事業

##### ア 法定検査の実施

7条検査は201基、11条検査は15,049基の検査を実施しました。

11条検査の受検率は39.5%で、前年度に比べ3.7ポイント増加しました。

なお、法定検査の実施内訳は、次のとおりでした。

##### ① 法定検査の目標達成率

区分	検査目標基数 a	検査基数 b	目標達成率 (b/a×100)	2年度 検査基数
7条検査	230	201	87.4%	205
11条検査	14,600	15,049	103.1%	14,001
検査員検査	13,300	14,127	106.2%	13,053
採水員検査	1,300	922	70.9%	1,165
合計	15,030	15,250	101.5%	14,206

(注) 検査員検査の14,127基には、採水員検査対象基数のうち定年周期検査（5年に1回の検査員が実施する検査）311基が含まれている。

##### ② 法定検査の受検率（実施率）

区分	検査対象基数 (設置基数)a	検査基数 b	検査受検率 (b/a×100)	2年度 検査受検率
7条検査	201	201	100.0%	100.0%
11条検査	38,094	15,049	39.5%	35.8%
検査員検査		14,127	(37.1%)	(33.4%)
採水員検査		922	(2.4%)	(2.4%)
合計	38,295	15,250	39.8%	36.1%

##### ③ 一括契約件数

保守点検、清掃及び法定検査を合わせた一括契約件数は、次のとおりでした。

- 氷見市：134件（H25：82件、H26：44件、H27：3件、H28：3件、R1：1件、R2：1件、R3：0件）
- 黒部市：250件（H26：59件、H27：101件、H28：18件、H29：28件、H30：14件、R1：12件、R2：8件、R3：10件）
- 高岡市：276件（H28：205件、H29：9件、H30：17件、R1：14件、R2：19件、R3：12件）

## イ 法定検査等促進対策

- ・ 浄化槽の適正な維持管理を推進するため、富山県と協力し各市町村と連携して検査促進を進めました。  
県では、法定検査未受検の浄化槽管理者を対象に集中的な働きかけを行い、富山市(保健所)では、未受検者(全体約4,600件中、R3は、1,600件)に対し、現地巡回により訪問、チラシの配布による受検促進を行った。【法定検査受検の促進】
- ・ 検査員による検査の信頼性を高めるため、検査機器の日常点検や定期検査による機器の精度管理に努めたほか、検査員間のバラツキを無くすために毎月定期的にミーティングを行ったほか、検査員研修会を2回開催しました。  
検査員の検査技術の向上と専門的知識の習得を図るため、指定検査機関で組織する東海北陸ブロック協議会検査員連絡会が実施する外部精度管理に参加しました。  
採水員検査の信頼性を確保するため、BOD検査委託会社とBODのクロスチェックを1月から3月にかけて実施しました。  
指定採水員研修会は、コロナ禍のため会場開催はせず、2月に資料配付により実施しました。【法定検査の信頼性確保】
- ・ KNBラジオで、法定検査のスポット広告を年間通じて行ったほか、法定検査の継続、定着を図るための口座振替キャンペーンを行い、新たに247件の口座振替をしていただきました。また、受検依頼文書の送付やパンフレットの配布及び電話による受検依頼も積極的に行いました。(令和3年度末口座振替件数：3,756件)  
【法定検査の受検勸奨】
- ・ 検査員が体調不良で急遽出勤出来なくなっても検査が実施出来るように、検査班の1班を順番に内勤とする体制をとった。また、LINEによる連絡体制も実施。  
【法定検査体制の充実】

## (2) 浄化槽の普及と浄化槽に関する知識の普及啓発事業

### ア 首長さんとの直接対話

富山県知事及び各市町村長に対し現場の声を届け、浄化槽の法定検査や普及のための提案を行いました。

市町村長要望は、10月に全15市町村で行いました。また、県に対しては、12月17日に県民生活環境文化部長に説明の後、知事に要望書を手交し懇談しました。

いずれも、会長、副会長、地元支部長及び専務理事が、浄化槽法の改正に対する積極的な取り組みをはじめとする「浄化槽の整備促進」、「浄化槽の適正な維持管理等」、「補助制度の拡充」などについて要望し、情報交換を行いました。

### イ こども環境教室や環境出前講座等の開催

- ・ 水環境の保全に関する環境教育のため、青年部会が中心となって平成24年度から実施している「こども環境教室」は、コロナ禍のため中止しました。
- ・ 新川支部、中部支部及び各浄化槽協会との合同で、会員や一般の方々を対象に開催していた「環境講座」は、コロナ禍のため中止となりました。

### ウ 「浄化槽の日」の普及啓発

北日本新聞、富山新聞及び建設新報において、「浄化槽の日」の特集記事を掲載しました。

KNBラジオで、「浄化槽の日」のスポット広告を9月及び10月に行いました。

### エ 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進

当協会のホームページにおいて、合併処理浄化槽への転換を普及啓発しました。

チラシは、浄化槽設置者へのチラシを増刷するとともに、「合併処理浄化槽を新たに

設置される皆様へ」を新たに作成し、関係機関へ配布しました。

オ 「環境月間ポスター」協賛や「とやま環境フェア 2021」出展等による普及啓発

富山県及びとやま環境財団が主催する「環境月間ポスターコンクール」に協賛し、優秀作品に選ばれた小中学生9名に対し、会長の表彰状と記念品を授与しました。

コロナ禍のため「とやま環境フェア 2021」はウェブ開催(10/1～1/16)がメインとなりましたので、本協会もウェブ会場にブース出展し、協力しました。

カ ホームページ・ラジオ等による法定検査の普及啓発

協会のホームページを更新し、行事や会議などの情報をタイムリーにお届けしました。

KNBラジオで、毎週水曜日の朝にスポットCM(20秒)を年間通じて行いました。

キ 「富山に<sup>いいこ</sup>ecoとプロジェクト」等の清掃活動

青年部会が中心となって毎年実施している「富山に<sup>いいこ</sup>ecoとプロジェクト」は、コロナ禍のため中止としました。

職員による事務所(富山商工会議所ビル)周辺の道路・側溝のゴミ拾いを、6月30日に行いました。

(3) 浄化槽の施工及び維持管理の適正化事業

会員が、保守点検契約済証(ワッペン) 34,370枚(県内の浄化槽総数の約90%)を、浄化槽の設置場所付近の見やすい場所に貼付し、保守点検の確実な実施に努めました。

(4) 浄化槽に関する講習会、研修会等の開催事業

指定採水員を対象に、指定採水員指定講習会の開催年以外の年に開催している「研修会」は、コロナ禍のため、会場開催は止め、2月に基本的事項や注意事項に係る資料配付による研修としました。

(5) 浄化槽に関する情報提供及び機関誌の発行事業

機関誌「浄化槽とやま」を8月と2月の2回発行し、会員をはじめ富山県、市町村等に送付しました。

(6) 浄化槽に関する相談事業

フリーダイヤルなどを通じて寄せられる、浄化槽管理者等からの相談等に適切に対応しました。(フリーダイヤル対応件数:1,451件)

(7) 行政機関(富山県及び富山市)からの受託事業

ア 富山県から「浄化槽の適正管理推進業務及び浄化槽管理システム維持管理等業務」を受託しました。(「浄化槽管理士技術講習会」を富山市のテクノホールにおいて2回開催:受講者は、会員108名(29社)、非会員:10名(8社)の計118名)

イ 富山県から「浄化槽台帳管理システムデータ入力等に関する業務」を受託しました。

ウ 富山市から「浄化槽に関するデータ入力・修正業務」を受託しました。

(8) 県との災害協定に基づく事業

ア 緊急時に速やかにかつ効率的に対応できるような協会の体制づくりを進めました。

また、新型コロナウイルスの感染防止対策に努めました。

イ 9月の「県民一斉防災訓練 シェイクアウト富山」に参加し、メールによる職員の安否確認の訓練を行いました。

## ■ 収益事業等

### (1) 浄化槽機能保証制度推進事業

全浄連の合併処理浄化槽機能保証制度の登録を 130 基受け付けました。

### (2) 環境省の補助事業である省エネ型浄化槽システム導入推進事業

協会は、補助金申請等の窓口業務を担当し、11 件の補助金交付に係る会員の支援をしました。

### (3) 届出用紙等販売事業

浄化槽保守点検契約書、保守点検記録票及び保守点検報告書を販売しました。

### (4) 会員等の表彰及び慶弔事業

ア 第 9 回定時総会において、功労者 1 名、優良技術者 4 名に授与しました。

イ 慶弔業務について、弔電・香典対応はありませんでした。

### (5) 会員親睦交流事業

10 月に第 11 回 T J K 杯ゴルフコンペを開催しました。

### (6) その他（関係団体等との連携）

#### ア （一社）全国浄化槽団体連合会 [法人会計事業]

6 月の一般社団法人全国浄化槽団体連合会（以下「全浄連」という。）の「第 9 回定時総会」に、会長が出席しました。

その他、会長は正副会長会、理事会及び委員会等に、廣瀬副会長は「事業委員会」に、それぞれ出席しました。

11 月に全浄連の下部組織である北陸地区協議会（4 県）の「各県会長会議」が新潟市で開催され、会長及び事務局長が出席しました。

#### イ 指定検査機関 東海北陸ブロック協議会 [公益目的事業]

理事会、研修会及び役員連絡会、検査員連絡会は、コロナ禍のため中止となりました。

#### ウ （公財）日本環境整備教育センター [公益目的事業]

10 月に松山市（愛媛）で開催予定だった（公財）日本環境整備教育センター主催の第 35 回全国浄化槽技術研究集会は、コロナ禍のため中止となりました。

## ■ その他事業(各種会議、行政懇談会等の開催)

### (1) 総会 [法人会計事業]

6 月 8 日の第 9 回定時総会において、令和 2 年度の事業報告及び収支決算が原案どおり承認されました。併せて、令和 3 年度事業計画及び収支予算の報告がありました。

定時総会では 3 名の交替を承認し、引き続き開催された臨時理事会では、専務理事の選定と法定検査運営委員会の新委員 5 名、精度管理委員会の新委員 1 名を選任しました。会長表彰を、功労者 1 名、優良技術者 4 名に対し行いました。

### (2) 各種会議、委員会等 [公益目的事業]

正副会長会議を 2 回、理事会を 4 回（定例理事会 2 回、臨時理事会 2 回）開催しました。また、総務委員会など各種委員会を計 6 回開催しました。

### (3) 行政懇談会 [公益目的事業]

1 月 28 日に、富山県及び富山市（富山県浄化槽普及促進協議会 会長）の浄化槽行政関係者と協会役員、委員会委員が一同に会し、情報交換を行いました。

この他、法定検査の実施結果、会議、行事等については、附属明細書のとおりです。



## 2 第11条検査

### (1) 検査件数

対象数	検査数	受検率(実施率)
38,094基 <sup>(注2)</sup>	15,049基 《うち、採水員検査分 922基》	39.5% 《うち、採水員検査分2.4%》
(R2年度 39,098基)	{ R2年度 14,001基 うち、採水員検査分948基 }	{ R2年度 35.8% うち、採水員検査分2.4% }

注2: 令和2年3月末基数から年度中の廃止及び休止を引いた基数

### (2) 施設別検査件数

施設	住宅	事業所	公共施設			合計
			国	県	市町村	
対象数	28,371	8,836	39	145	703	38,094
検査数	8,569	5,607	39	145	689	15,049
受検率	30.2%	63.5%	100%	100%	98.0%	39.5%

### (3) 規模別検査件数

規模	～10	11～20	21～100	101～300	301～500	501～2000	2001～	合計
対象数	32,150	1,968	3,273	435	108	147	13	38,094
検査数	10,722	1,239	2,446	384	102	143	13	15,049
受検率	33.3%	63.0%	74.7%	88.3%	94.4%	97.3%	100%	39.5%
R2年度受検率	(30.0%)	(58.3%)	(68.4%)	(84.9%)	(94.5%)	(96.6%)	(100%)	(35.8%)

### (4) 判定別結果

判定	適正	概ね適正	不適正	合計
検査数 (うち、採水員検査数)	13,946 (824)	1,045 (97)	58 (1)	15,049 (948)
構成比	92.7%	6.9%	0.4%	100%

### (5) 厚生センター・保健所管内別及び市町村別の検査状況

所管	新川厚生センター			魚津支所	中部厚生センター			
対象数	5,125			1,926	4,976			
検査数	1,481			616	1,750			
受検率	28.9%			32.0%	35.2%			
市町村	黒部市	朝日町	入善町	魚津市	滑川市	上市町	立山町	舟橋村
対象数	2,661	1,411	1,053	1,926	2,335	820	1,818	3
検査数	916	383	182	616	1,067	210	472	1
受検率	34.4%	27.1%	17.3%	32.0%	45.7%	25.6%	26.0%	33.3%

所管	射水支所	氷見支所	砺波厚生センター		小矢部支所	富山市保健所	高岡市	合計
対象数	2,364	3,366	5,004		3,126	6,613	5,594	38,094
検査数	794	1,544	1,942		1,095	3,510	2,317	15,049
受検率	33.6%	45.9%	38.8%		35.0%	53.1%	41.4%	39.5%
市町村	射水市	氷見市	砺波市	南砺市	小矢部市	富山市	高岡市	合計
対象数	2,364	3,366	4,026	978	3,126	6,613	5,594	38,094
検査数	794	1,544	1,554	388	1,095	3,510	2,317	15,049
受検率	33.6%	45.9%	38.6%	39.7%	35.0%	53.1%	41.4%	39.5%

令和3年度 法定検査実施結果  
(市町村別・単独合併別)

1 第7条検査

所管	新川厚生センター						魚津支所	
対象数	13						5	
検査数	13						5	
受検率	100%						100%	
市町村	黒部市		朝日町		入善町		魚津市	
対象数	7		5		1		5	
検査数	7		5		1		5	
受検率	100%		100%		100%		100%	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	-	7	-	5	-	1	-	5
検査数	-	7	-	5	-	1	-	5
受検率	-	100%	-	100%	-	100%	-	100%
所管	中部厚生センター							
対象数	40							
検査数	40							
受検率	100%							
市町村	滑川市		上市町		立山町		舟橋村	
対象数	23		4		13		0	
検査数	23		4		13		0	
受検率	100%		100%		100%		-	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	-	23	-	4	-	13	-	0
検査数	-	23	-	4	-	13	-	0
受検率	-	100%	-	100%	-	100%	-	-
所管	射水支所		氷見支所		砺波厚生センター			
対象数	9		27		34			
検査数	9		27		34			
受検率	100%		100%		100%			
市町村	射水市		氷見市		砺波市		南砺市	
対象数	9		27		29		5	
検査数	9		27		29		5	
受検率	100%		100%		100%		100%	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	-	9	-	27	-	29	-	5
検査数	-	9	-	27	-	29	-	5
受検率	-	100%	-	100%	-	100%	-	100%
所管	小矢部支所		富山市保健所		高岡市		合計	
対象数	22		36		15		201	
検査数	22		36		15		201	
受検率	100%		100%		100%		100%	
市町村	小矢部市		富山市		高岡市		合計	
対象数	22		36		15		201	
検査数	22		36		15		201	
受検率	100%		100%		100%		100%	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	-	22	-	36	-	15	-	201
検査数	-	22	-	36	-	15	-	201
受検率	-	100%	-	100%	-	100%	-	100%

## 2 第11条検査

所 管	新川厚生センター						魚津支所	
対象数	5,125						1,926	
検査数	1,481						616	
受検率	28.9%						32.0%	
市町村	黒部市		朝日町		入善町		魚津市	
対象数	2,661		1,411		1,053		1,926	
検査数	916		383		182		616	
受検率	34.4%		27.1%		17.3%		32.0%	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	1,908	753	1,003	408	892	161	1,358	568
検査数	316	600	83	300	83	99	256	360
受検率	16.6%	79.7%	8.3%	73.5%	9.3%	61.5%	18.9%	63.4%
所 管	中部厚生センター							
対象数	4,976							
検査数	1,750							
受検率	35.2%							
市町村	滑川市		上市町		立山町		舟橋村	
対象数	2,335		820		1,818		3	
検査数	1,067		210		472		1	
受検率	45.7%		25.6%		26.0%		33.3%	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	1,297	1,038	614	206	1,381	437	3	0
検査数	335	732	83	127	166	306	1	0
受検率	25.8%	70.5%	13.5%	61.7%	12.0%	70.0%	33.3%	—
所 管	射水支所		氷見支所		砺波厚生センター			
対象数	2,364		3,366		5,004			
検査数	794		1,544		1,942			
受検率	33.6%		45.9%		38.8%			
市町村	射水市		氷見市		砺波市		南砺市	
対象数	2,364		3,366		4,026		978	
検査数	794		1,544		1,554		388	
受検率	33.6%		45.9%		38.6%		39.7%	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	1,914	450	1,694	1,672	2,396	1,630	731	247
検査数	436	358	177	1,367	314	1,240	185	203
受検率	22.8%	79.6%	10.4%	81.8%	13.1%	76.1%	25.3%	82.2%
所 管	小矢部支所		富山市保健所		高岡市		合計	
対象数	3,126		6,613		5,594		38,094	
検査数	1,095		3,510		2,317		15,049	
受検率	35.0%		53.1%		41.4%		39.5%	
市町村	小矢部市		富山市		高岡市		合計	
対象数	3,126		6,613		5,594		38,094	
検査数	1,095		3,510		2,317		15,049	
受検率	35.0%		53.1%		41.4%		39.5%	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	2,044	1,082	4,394	2,219	4,059	1,535	25,688	12,406
検査数	235	860	1,855	1,655	1,153	1,164	5,678	9,371
受検率	11.5%	79.5%	42.2%	74.6%	28.4%	75.8%	22.1%	75.5%

令和3年度 協会主催等の各種会議・行事等の実施報告

月	総会・理事会・各種委員会・行事等		
4月	4/22	第1回製造施工委員会（午前）	富山商工会議所ビル
	4/22	第1回保守点検委員会（午後）	〃
	4/27	監事監査	〃
5月	5/12	第1回総務委員会	富山国際会議場
	5/18	第1回定例理事会	〃
6月	6/8	第9回定時総会	〃
	6/8	第1回臨時理事会	〃
	6/30	職員による清掃活動	事務所周辺
7月			
8月	8/1	富山県総合防災訓練	滑川市総合体育センターほか
	8/6	機関紙「浄化槽とやま」第90号発刊	事務所
9月	9/1	シェイクアウト富山に参加	富山商工会議所ビル
	9/13～14	浄化槽管理士研修会	富山産業展示館（テクノホール）
	9/1～10/27	「浄化槽の日」ラジオCM（10月までの毎週水曜日）	KNBラジオ
	9/30	「浄化槽の日」新聞普及啓発（1社）	建設新報
10月	10/1	「浄化槽の日」新聞普及啓発（2社）	富山新聞、北日本新聞
	10/12	市町村長要望（2市）	南砺市、高岡市
	10/13	第11回TJK杯ゴルフコンペ	太閤山カントリークラブ
	10/15	市町村長要望（2市）	黒部市、氷見市
	10/19	市町村長要望（1市1村）	滑川市、舟橋村
	10/20	市町村長要望（4町）	上市町、立山町、入善町、朝日町
	10/21	市町村長要望（2市）	小矢部市、砺波市
	10/22	市町村長要望（3市）	射水市、富山市、魚津市
11月	11/9～10	全浄連 北陸地区協議会 各県会長会議	新潟県
	11/15	第1回 精度管理委員会	県民会館
12月	12/1	第1回 正副会長会議	柿里富山
	12/1	第2回 臨時理事会	富山商工会議所ビル
	12/17	富山県知事要望	富山県庁
1月	1/28	行政との情報交換会	富山国際会議場
2月	2/10	機関紙「浄化槽とやま」第91号発刊	
	2/15	第2回 正副会長会議	県民会館
	2/15	法定検査運営委員会	県民会館
3月	3/1	指定採水員研修会 ※資料配付実施	指定採水員所属事業所
	3/9	第2回 総務委員会	富山商工会議所ビル
	3/23	第2回 定例理事会	富山商工会議所ビル

令和3年度 全浄連の会議等への出席状況

月	全国浄化槽団体連合会、日本環境整備教育センター等	場 所	出席者
4月	4/23 全浄連 事務局長会議	TV会議（東京/本部）	寺井事務局長
5月	5/11 全浄連 正副会長会	TV会議（東京/本部）	上田会長
	5/26 全浄連 理事会	〃	〃
6月	全浄連 第9回定時総会	東京/全浄連本部	上田会長
	6/25 正副会長会	TV会議（東京/本部）	〃
	地区協議会代表者会議	TV会議（東京/本部）	〃
7月	7/7 全浄連 理事会	TV会議（東京/本部）	上田会長
	7/16 全浄連 事業委員会	〃	廣瀬副会長
8月	8/19 全浄連 正副会長会	TV会議（東京/本部）	上田会長
	8/24 全浄連 理事会	書面決議	〃
9月			
10月			
11月	11/9 ～10 全浄連 北陸地区協議会各県会長会議	新潟県/新潟グランドホテル	上田会長、寺井事務局長
	11/25 全浄連 正副会長会	東京/ザ・キャピトルホテル東急	上田会長
12月	12/24 全浄連 理事会	書面決議	上田会長
1月			
2月	2/21 ～22 全浄連事務局長等会⇒延期（4/11～12）	東京/ホテルグランドヒル市ヶ谷	寺井事務局長
3月	3/2 全浄連 事業委員会	TV会議（東京/本部）	廣瀬副会長
	3/10 全浄連 正副会長会	〃	上田会長
	3/25 全浄連 理事会	東京/ホテルグランドヒル市ヶ谷	〃

令和3年度 関係機関又は全国組織の会議等への出席状況

月	全国浄化槽団体連合会、日本環境整備教育センター等	場 所	出席者
4月			
5月			
6月	25日 全国浄化槽団体連合会 総会	東京(ホテルグランドヒル市ヶ谷)	上田会長
7月			
8月			
9月			
10月	1日 「浄化槽の日」第35回全国浄化槽大会 ⇒ 中止	東京(ホテルグランドヒル市ヶ谷)	
	13日 浄化槽行政担当者会議【県環境政策課 主催】	県企業局会議室	江本検査課長ほか1名
	19日 ～20日 第35回全国技術研究集会 ⇒ 中止 第43回行政担当者研究会 ⇒ 中止	愛媛県 (ANAクラウンプラザホテル松山)	
	30日 浄化槽フォーラムinむつ	青森県 (プラザホテルむつ)	上田会長
11月	11日 ～12日 浄化槽法指定検査機関 東海北陸ブロック協議会 研修会及び役員連絡会 ⇒ 中止	愛知県(アイリス愛知)	
12月			
1月	17日 浄化槽トップセミナー・群馬【環境省 主催】	群馬県(Gメッセ群馬)	上田会長、寺井事務局長
2月	22日 浄化槽の法定検査に関する全国会議 【日本環境整備教育センター 主催】	TV会議	寺井事務局長 江本検査課長
3月			
3月			

注)「東海北陸ブロック協議会」は、浄化槽法指定検査機関 東海北陸ブロック協議会(7県9機関で構成)のこと。

## 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金	17,253,115	8,372,977	8,880,138
未収金	13,391,918	11,105,222	2,286,696
未収会費	288,205	162,705	125,500
前払費用	130,254	131,297	△ 1,043
仮払金	1,535	0	1,535
貸倒引当金	△ 108,736	△ 184,154	75,418
流動資産合計	30,956,291	19,588,047	11,368,244
<b>2 固定資産</b>			
<b>(1) 特定資産</b>			
退職給付引当資産	21,989,770	19,652,320	2,337,450
保証登録審査積立資産	450,150	450,150	0
減価償却積立資産	13,570,719	13,175,008	395,711
財政調整積立資産	20,860,000	20,860,000	0
災害対応積立資産	750,000	750,000	0
特定資産合計	57,620,639	54,887,478	2,733,161
<b>(2) その他固定資産</b>			
什器備品	9	200,888	△ 200,879
ソフトウェア	389,664	584,496	△ 194,832
敷 金	1,215,942	1,215,942	0
長期前払費用	162,900	293,154	△ 130,254
その他固定資産合計	1,768,515	2,294,480	△ 525,965
固定資産合計	59,389,154	57,181,958	2,207,196
<b>資産合計</b>	<b>90,345,445</b>	<b>76,770,005</b>	<b>13,575,440</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	4,469,730	2,368,451	2,101,279
前受金	3,730,487	3,349,633	380,854
預り金	14,415	58,931	△ 44,516
賞与引当金	4,136,910	3,623,400	513,510
流動負債合計	12,351,542	9,400,415	2,951,127
<b>2 固定負債</b>			
退職給付引当金	21,989,770	19,652,320	2,337,450
固定負債合計	21,989,770	19,652,320	2,337,450
<b>負債合計</b>	<b>34,341,312</b>	<b>29,052,735</b>	<b>5,288,577</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	56,004,133	47,717,270	8,286,863
(うち特定資産への充当額)	( 35,630,869 )	( 35,235,158 )	(395,711)
<b>正味財産合計</b>	<b>56,004,133</b>	<b>47,717,270</b>	<b>8,286,863</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>90,345,445</b>	<b>76,770,005</b>	<b>13,575,440</b>

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
<b>特定資産運用益</b>	3,807	8,042	△ 4,235
特定資産受取利息	3,807	8,042	△ 4,235
<b>受取入会金</b>	40,000	0	40,000
受取入会金	40,000	0	40,000
<b>受取会費</b>	5,816,200	6,048,700	△ 232,500
正会員受取会費	2,020,000	2,100,000	△ 80,000
正会員特別受取会費	3,606,200	3,738,700	△ 132,500
賛助会員受取会費	190,000	210,000	△ 20,000
<b>事業収益</b>	110,614,730	100,068,980	10,545,750
受取検査員検査手数料	97,223,000	90,434,000	6,789,000
受取採水員検査手数料	5,532,000	5,688,000	△ 156,000
受取講習会受講料	0	155,000	△ 155,000
受取保証登録料	104,000	96,800	7,200
受取保証業務手数料	308,000	260,000	48,000
県適正管理推進及び管理システム受託事業収益	4,842,000	1,652,000	3,190,000
入力等受託事業収益(富山市)	560,860	560,860	0
浄化槽管理士研修受託事業収益	472,000	0	472,000
二酸化炭素排出抑制事業補助事務手数料	1,451,670	960,420	491,250
浄化槽届出等用紙領布事業収益	121,200	261,900	△ 140,700
<b>受取補助金等</b>	50,000	50,000	0
全浄連助成金	50,000	50,000	0
<b>雑収益</b>	92,927	151,622	△ 58,695
受取利息	134	109	25
雑収益	72,168	151,513	△ 79,345
貸倒引当金戻入額	20,625	0	20,625
<b>経常収益計</b>	<b>116,617,664</b>	<b>106,327,344</b>	<b>10,290,320</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
<b>事業費</b>	104,030,494	100,355,136	3,675,358
給料手当	53,085,005	52,723,982	361,023
臨時雇賃金	3,539,582	3,803,299	△ 263,717
賞与引当金繰入額	4,009,843	3,507,244	502,599
退職給付費用	2,226,593	2,619,380	△ 392,787
福利厚生費	9,638,382	9,671,488	△ 33,106
普及啓発費	951,974	1,418,930	△ 466,956
採水業務費	2,535,500	2,607,000	△ 71,500
BOD分析業務費	2,028,400	2,085,600	△ 57,200
会議費	220,446	105,854	114,592
旅費交通費	609,041	762,452	△ 153,411
通信運搬費	3,253,647	2,958,871	294,776
減価償却費	395,711	395,712	△ 1
消耗什器備品費	107,140	0	107,140
消耗品費	2,076,365	2,113,877	△ 37,512
修繕費	623,288	449,881	173,407
印刷製本費	1,559,145	1,558,863	282
燃料費	1,531,366	1,266,565	264,801
光熱水料費	1,251,269	1,094,323	156,946

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
賃借料	7,277,718	7,245,725	31,993
保険料	516,921	484,976	31,945
諸謝金	130,000	110,000	20,000
講習研修費	43,600	103,100	△ 59,500
租税公課	17,400	4,600	12,800
保証登録料	104,000	96,800	7,200
支払助成金	218,000	0	218,000
委託費	4,118,247	1,236,247	2,882,000
貸倒引当金繰入額	0	143,851	△ 143,851
支払手数料	1,746,779	1,488,453	258,326
雑費	215,132	298,063	△ 82,931
<b>管理費</b>	<b>4,300,307</b>	<b>4,133,031</b>	<b>167,276</b>
給料手当	1,473,068	1,518,798	△ 45,730
賞与引当金繰入額	127,067	116,156	10,911
退職給付費用	110,857	111,090	△ 233
福利厚生費	255,783	265,212	△ 9,429
会議費	351,961	252,266	99,695
旅費交通費	146,837	21,196	125,641
通信運搬費	38,314	43,983	△ 5,669
消耗什器備品費	2,860	0	2,860
消耗品費	118,460	23,168	95,292
印刷製本費	87,440	116,384	△ 28,944
光熱水料費	9,389	7,877	1,512
賃借料	102,922	102,922	0
保険料	3,913	3,016	897
租税公課	81,200	81,200	0
支払負担金	793,800	823,800	△ 30,000
貸倒損失	0	3,543	△ 3,543
貸倒引当金繰入額	11,210	14,497	△ 3,287
支払手数料	433,525	423,020	10,505
雑費	151,701	204,903	△ 53,202
<b>経常費用計</b>	<b>108,330,801</b>	<b>104,488,167</b>	<b>3,842,634</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	8,286,863	1,839,177	6,447,686
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>8,286,863</b>	<b>1,839,177</b>	<b>6,447,686</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	8,286,863	1,839,177	6,447,686
一般正味財産期首残高	47,717,270	45,878,093	1,839,177
一般正味財産期末残高	56,004,133	47,717,270	8,286,863
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>56,004,133</b>	<b>47,717,270</b>	<b>8,286,863</b>

# 正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
<b>特定資産運用益</b>	0	0	3,807	3,807
特定資産受取利息	0	0	3,807	3,807
<b>受取入金</b>	0	0	40,000	40,000
受取入金	0	0	40,000	40,000
<b>受取会費</b>	190,000	50,000	5,576,200	5,816,200
正会員受取会費	0	20,000	2,000,000	2,020,000
正会員特別受取会費	0	30,000	3,576,200	3,606,200
賛助会員受取会費	190,000	0	0	190,000
<b>事業収益</b>	108,629,860	1,984,870	0	110,614,730
受取検査員検査手数料	97,223,000	0	0	97,223,000
受取採水員検査手数料	5,532,000	0	0	5,532,000
受取保証登録料	0	104,000	0	104,000
受取保証業務手数料	0	308,000	0	308,000
県適正管理推進及び管理システム受託事業収益	4,842,000	0	0	4,842,000
入力等受託事業収益(富山市)	560,860	0	0	560,860
浄化槽管理士研修受託事業収益	472,000	0	0	472,000
二酸化炭素排出抑制事業補助事務手数料	0	1,451,670	0	1,451,670
浄化槽届出等用紙頒布事業収益	0	121,200	0	121,200
<b>受取補助金等</b>	0	50,000	0	50,000
全浄連助成金	0	50,000	0	50,000
<b>雑収益</b>	26,624	52,769	13,534	92,927
受取利息	0	0	134	134
雑収益	5,999	52,769	13,400	72,168
貸倒引当金戻入額	20,625	0	0	20,625
<b>経常収益計</b>	<b>108,846,484</b>	<b>2,137,639</b>	<b>5,633,541</b>	<b>116,617,664</b>
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>事業費</b>	101,847,027	2,183,467	0	104,030,494
給料手当	51,939,285	1,145,720	0	53,085,005
臨時雇賃金	3,539,582	0	0	3,539,582
賞与引当金繰入額	3,928,613	81,230	0	4,009,843
退職給付費用	2,190,870	35,723	0	2,226,593
福利厚生費	9,441,579	196,803	0	9,638,382
普及啓発費	951,974	0	0	951,974
採水業務費	2,535,500	0	0	2,535,500
BOD分析業務費	2,028,400	0	0	2,028,400
会議費	220,446	0	0	220,446
旅費交通費	609,041	0	0	609,041
通信運搬費	3,246,587	7,060	0	3,253,647
減価償却費	395,711	0	0	395,711
消耗什器備品費	105,270	1,870	0	107,140
消耗品費	1,940,364	136,001	0	2,076,365
修繕費	623,288	0	0	623,288
印刷製本費	1,230,552	328,593	0	1,559,145
燃料費	1,531,366	0	0	1,531,366
光熱水料費	1,245,130	6,139	0	1,251,269
賃借料	7,218,622	59,096	0	7,277,718
保険料	514,363	2,558	0	516,921
諸謝金	130,000	0	0	130,000
講習研修費	43,600	0	0	43,600
租税公課	17,400	0	0	17,400
保証登録料	0	104,000	0	104,000

# 正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
支払助成金	218,000	0	0	218,000
委託費	4,118,247	0	0	4,118,247
支払手数料	1,742,379	4,400	0	1,746,779
雑費	140,858	74,274	0	215,132
<b>管理費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,300,307</b>	<b>4,300,307</b>
給料手当	0	0	1,473,068	1,473,068
賞与引当金繰入額	0	0	127,067	127,067
退職給付費用	0	0	110,857	110,857
福利厚生費	0	0	255,783	255,783
会議費	0	0	351,961	351,961
旅費交通費	0	0	146,837	146,837
通信運搬費	0	0	38,314	38,314
消耗什器備品費	0	0	2,860	2,860
消耗品費	0	0	118,460	118,460
印刷製本費	0	0	87,440	87,440
光熱水料費	0	0	9,389	9,389
賃借料	0	0	102,922	102,922
保険料	0	0	3,913	3,913
租税公課	0	0	81,200	81,200
支払負担金	0	0	793,800	793,800
貸倒引当金繰入額	0	0	11,210	11,210
支払手数料	0	0	433,525	433,525
雑費	0	0	151,701	151,701
<b>経常費用計</b>	<b>101,847,027</b>	<b>2,183,467</b>	<b>4,300,307</b>	<b>108,330,801</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	6,999,457	△ 45,828	1,333,234	8,286,863
評価損益等計	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>6,999,457</b>	<b>△ 45,828</b>	<b>1,333,234</b>	<b>8,286,863</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	6,999,457	△ 45,828	1,333,234	8,286,863
一般正味財産期首残高				47,717,270
一般正味財産期末残高				56,004,133
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
<b>III 正味財産期末残高</b>				<b>56,004,133</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はありません。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品及びソフトウェア・・・定額法によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法に定める損金算入限度額を計上している。

##### ② 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

##### ③ 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務の算定は、期末自己都合要支給額（簡便法）によっている。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残額
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	19,652,320	2,337,450	0	21,989,770
保証登録審査積立資産	450,150	0	0	450,150
減価償却積立資産	13,175,008	395,711	0	13,570,719
財政調整積立資産	20,860,000	0	0	20,860,000
災害対応積立資産	750,000	0	0	750,000
小計	54,887,478	2,733,161	0	57,620,639
合計	54,887,478	2,733,161	0	57,620,639

#### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
小 計	0	(0)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	21,989,770	(0)	(0)	(21,989,770)
保証登録審査積立資産	450,150	(0)	(450,150)	(0)
減価償却積立資産	13,570,719	(0)	(13,570,719)	(0)
財政調整積立資産	20,860,000	(0)	(20,860,000)	(0)
災害対応積立資産	750,000	(0)	(750,000)	(0)
小 計	57,620,639	(0)	(35,630,869)	(21,989,770)
合 計	57,620,639	(0)	(35,630,869)	(21,989,770)

#### 5. 担保に供している資産

担保に供している資産はありません。

#### 6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,246,232	5,246,223	9
合 計	5,246,232	5,246,223	9

#### 7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金						
機能保証制度事業助成金	(一社) 全国浄 化槽団体連合会	—	50,000	50,000	—	—
合 計		—	50,000	50,000	—	

#### 8. 重要な後発事象

重要な後発事象はありません。

## 附 属 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産計	0	0	0	0
特定資産	退職給付引当資産	19,652,320	2,337,450	0	21,989,770
	保証登録審査積立資産	450,150	0	0	450,150
	減価償却積立資産	13,175,008	395,711	0	13,570,719
	財政調整積立資産	20,860,000	0	0	20,860,000
	災害対応積立資産	750,000	0	0	750,000
	特定資産計	54,887,478	2,733,161	0	57,620,639

### 2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	184,154	11,210	66,003	20,625	108,736
賞与引当金	3,623,400	4,136,910	3,623,400	0	4,136,910
退職給付引当金	19,652,320	2,337,450	0	0	21,989,770

# 財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	現金預金	現金	運転資金として	64,374
		手元保管		
		普通預金	同 上	29,390
		北陸銀行県庁内支店		
		普通預金	同 上	13,200,139
		北陸銀行富山丸の内支店		
		普通預金	同 上	87,077
		富山第一銀行本店		
		普通預金	同 上	7,347
		富山銀行富山支店		
		普通預金	同 上	14,724
	富山信用金庫丸の内支店			
通常貯金	同 上	3,850,064		
		富山市役所内郵便局		
		<現金預金計>		17,253,115
	未収金	検査等委託者、富山県及び富山市	検査手数料収入、受託事業収入他	13,391,918
	未収会費	正会員	正会員会費、特別会費	288,205
	前払費用	北陸コンピュータサービス㈱、環境工学研究所㈱	パソコン及びプリンタ保守費用	130,254
	仮払金	富山労働局	労働保険料	1,535
	貸倒引当金		未収金及び未収会費の貸倒れに備えたもの	△ 108,736
<b>流動資産合計</b>				<b>30,956,291</b>
<b>(固定資産)</b>				
特定資産	退職給付引当資産	定期預金	職員に対する退職金の支払いに備えて管理されている預金	21,989,770
		富山銀行富山支店		
		定期預金	浄化槽機能保証制度に基づく費用負担に備えて管理されている預金	450,150
		北陸銀行富山丸の内支店		
		減価償却積立資産	固定資産の購入に備えて管理されている預金	13,570,719
		北陸銀行富山丸の内支店		
		定期預金	不測の財源不足に備えて管理されている預金	20,860,000
		富山信用金庫丸の内支店		
		定期預金	災害時の緊急点検等に伴う支出に備えて管理されている預金	750,000
	北陸銀行富山丸の内支店			
その他固定資産	什器備品	検査用機器	公益目的保有財産又は公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務の用に供する財産	9
	ソフトウェア	浄化槽管理用ソフト	公益目的保有財産	389,664
	敷金	主たる事務所及び検査室	公益目的保有財産又は公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務の用に供する財産	1,215,942
	長期前払費用	北陸コンピュータサービス㈱、環境工学研究所㈱	パソコン及びプリンタ保守費用	162,900
<b>固定資産合計</b>				<b>59,389,154</b>
<b>資産合計</b>				<b>90,345,445</b>
<b>(流動負債)</b>				
	未払金	富山年金事務所、採水業務受託者他	社会保険料、採水業務料他	4,469,730
	前受金	検査等委託者、保証登録料	前納検査手数料収入他	3,730,487
	預り金	職員に対するもの	社会保険料	14,415
	賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	4,136,910
<b>流動負債合計</b>				<b>12,351,542</b>
<b>(固定負債)</b>				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	21,989,770
<b>固定負債合計</b>				<b>21,989,770</b>
<b>負債合計</b>				<b>34,341,312</b>
<b>正味財産</b>				<b>56,004,133</b>

# 監査報告書

令和4年4月26日

公益社団法人富山県浄化槽協会  
会長 上田 勝朗 様

公益社団法人富山県浄化槽協会

監事 稲場 智久 

監事 矢竹 晃 

私たち監事は、法令及び定款の定めに基づき、公益社団法人富山県浄化槽協会の令和3年度の業務について監査を実施したので、次のとおり報告いたします。

## 記

### 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会に出席し、理事からその職務の執行状況について報告を徴収し、また、帳簿等の重要な関係書類等を閲覧するとともに、事業報告及び計算書類等の説明を受け、これらについての検討を行いました。

### 2 監査結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないものと認めます。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、当協会の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。